

気象防災アドバイザーを委嘱します ～風水害時の災害対応力の向上をめざして～

1 目的

大雨・洪水警報等の気象警報の発表時に組織する災害対策本部において、より迅速かつ的確な状況判断や避難情報の発令、職員の配備態勢の拡充等の意思決定につなげるため、気象及び災害対策に関する専門知識を有する、気象防災アドバイザーを委嘱します。

※気象防災アドバイザーとは

自治体の防災の現場で即戦力となる者として、国交省が委嘱する者

要件：気象台等の防災部局の管理職経験者

気象庁が実施する育成研修を修了した気象予報士 等

2 本市における役割

災害時は市の災害対策本部に参画し、災害対応に関する市の意思決定を支援します。

また、平常時においても、気象防災に関する知見を活かし、市の防災力の向上のための支援をします。

(1) 災害時

市に影響のある気象情報の提供及び解説

災害対策本部におけるリアルタイムでの気象情報の読み解き

(2) 平常時

市からの防災に関する相談や市職員及び市民に対する防災講話等の実施

3 委嘱日

令和6年1月30日（火）

4 委嘱状交付式及び基調講演

日時 令和6年1月30日（火）午前9時30分から

場所 文化フォーラム春日井視聴覚ホール

※災害対応の重要性を確認し、市職員の危機管理意識の向上を図るため、市長・副市長をはじめ、幹部職員に対する講話を実施します。

5 委嘱予定者の略歴

氏名 辻川 才太（つじかわ さいた）氏

経歴 岐阜地方気象台長（2019年 退職）

受賞歴 日本気象学会奨励賞（2005年度）「東海地方の降水の地域特性に関する研究」

資格 防災士取得（2015年）